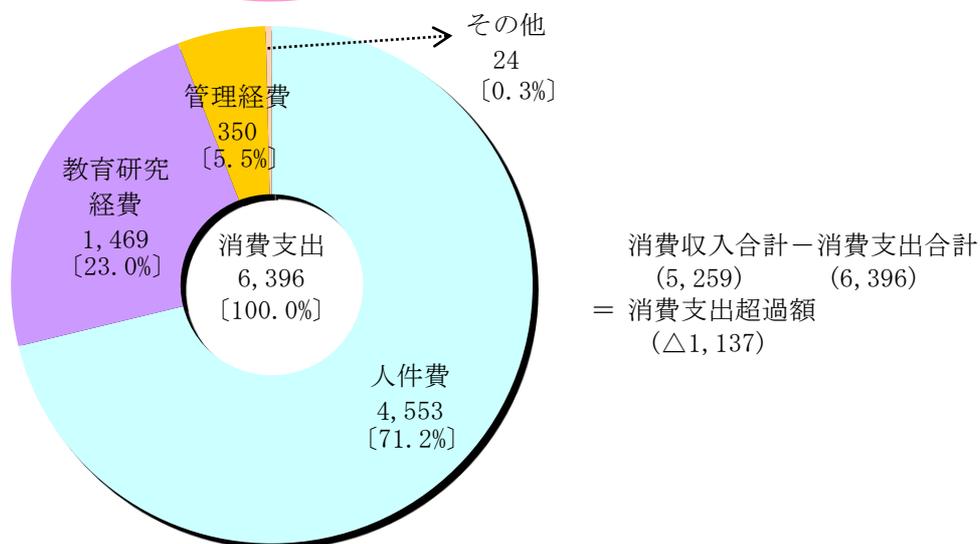
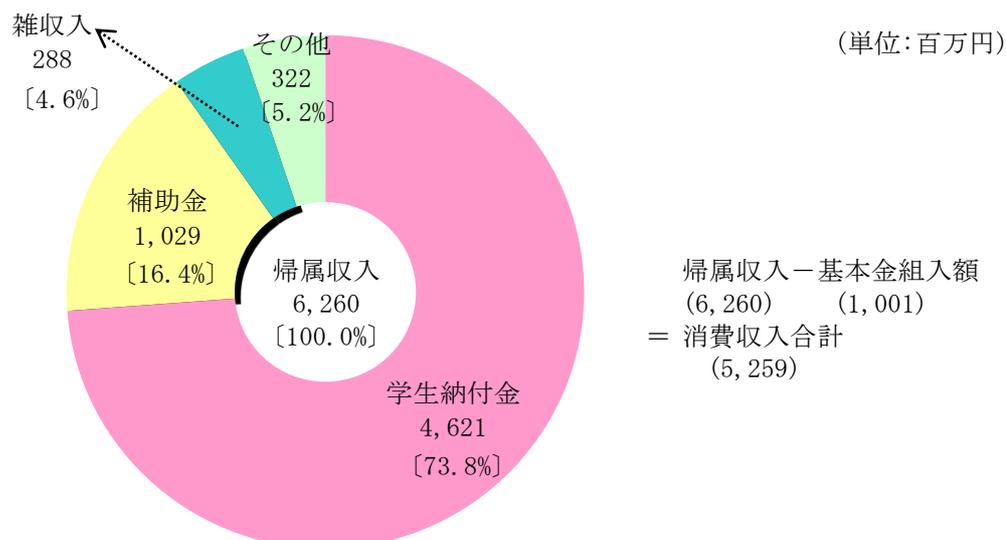


2. 消費収支計算書

この計算書は、当該会計年度の消費収入及び消費支出を項目別に表にしたものであります。

平成21年度の消費収支は、帰属収入6,260百万円、基本金組入額1,001百万円で消費収入合計は5,259百万円となりました。

一方、消費支出合計は、6,396百万円となり、消費収支差額は1,137百万円の支出超過となりました。(土地購入805百万円(内、鹿児島高等学校372.5百万円・鹿児島修学館中学校432.5百万円を除いても332百万円の支出超過となります。))



(用語の説明)

- ※帰属収入合計・・・当該会計年度のすべての収入のうち、負債とならない純資産を増加させる収入をいいます。
- ※基本金組入額合計・・・教育活動に必要な資産を継続的に保持するために維持するべきものとして、土地、建物、教具等の資産を自己資金で取得した額で、帰属収入から組入れた金額(取得額と同額)をいいます。
- ※消費収入の部合計・・・帰属収入から基本金への組入額を控除した金額をいいます。
- ※消費支出の部合計・・・当該会計年度において消費する資産の取得価格及び用役の対価で純資産を減少させる支出をいいます。